

2019.02.16実施

「Can-do型授業の目的・意義・効果」アンケート

1.講座の内容についてお聞かせください。

(5)良かった

4

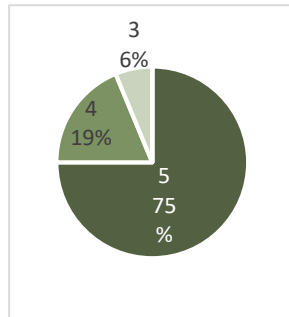
3

2

良くなかった(1)

①講義内容について

項目	回答
5	12
4	3
3	1
2	0
1	0
	16



コメント：

語学教育のトレンドが大きく変わろうとしている点、よく理解できた。地域の日本語教室も変わっていく必要がある。

困っている外国人にどう教えるか。

大事にすべきこと、柱とすべきことを掴めた気がします。実践してみたくなりました。

おもしろかった。

「みんなの日本語」のような構造シラバスの構文の不自然さはよく分かったが、何故今Can-do型が必要なのかははっきりと理解できたとは言えない。しかしボランティアの日本語教室の特性についてのお話は有難かった。共感出来ました。

Can-do型授業の具体的進め方・日本語教室の授業のあり方。”教えて欲しいことを教える” 汗をかけ

CEFRの方法が良いとのこと理解しました。文型形はみんなの日本語 私は生徒／生徒は先生で授業したいと思っているので安心しました。

2.テキスト内容について

(5)良かった

4

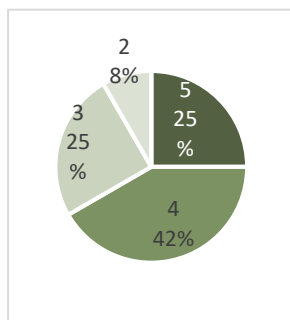
3

2

良くなかった(1)

①講義内容について

項目	回答
5	3
4	5
3	3
2	1
1	0
	12



コメント：

少々判りづらい。

具体例を使って授業をしてみたい欲しかった。

テキストを使用するの講義ではなくテキストの評価等についてだったので何とも答えられません。

3.講義時間について

(5)良かった

4

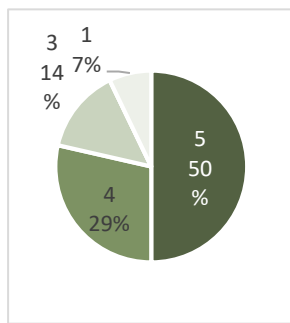
3

2

良くなかった(1)

①講義内容について

項目	回答
5	7
4	4
3	2
2	0
1	1
	14



コメント：

講義の内容を考えると、時間が短い。3回シリーズぐらいにしても良いのでは。

足りないかも。

講師の立場に立つと少し長いと思います。大学の授業が一般に90分なので90分+30分で良かったのではないのでしょうか!? (途中で休憩を挟む場合はそれも可ですが。) 先生も後半少々お疲れのように思いました。

1.難易度について

(5)良かった

4

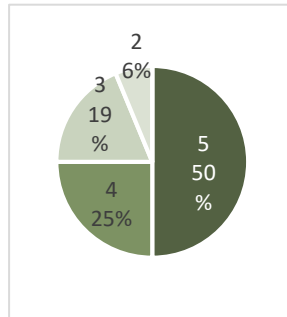
3

2

良くなかった(1)

①講義内容について

項目	回答
5	8
4	4
3	3
2	1
1	0
	16



コメント：

難しい話ではないが、問題はこの話で聴衆の意識がどう変わったか。

少々まだもやもやしている。

分かりやすかった。

分かりやすかったと思います。

平易でポイントを明確にした講義であった。

5.ボランティアについて

(5)興味を持った

4

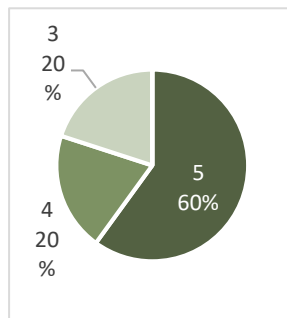
3

2

興味がなくなった(1)

①講義内容について

項目	回答
5	6
4	2
3	2
2	0
1	0
	10



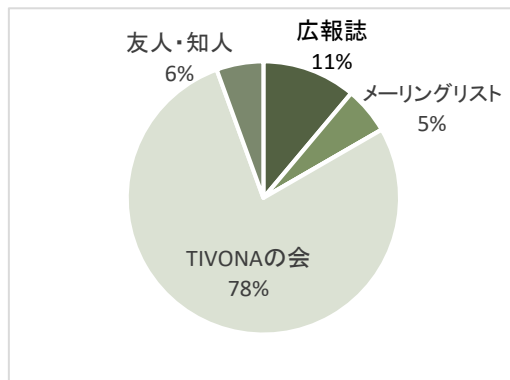
コメント：

今活動中なので

現状維持

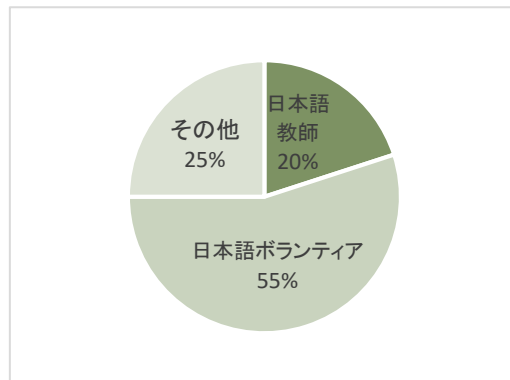
2.この講座で何をお知りになりましたか。

項目	回答
広報誌	2
メーリングリスト	1
フェイスブック	0
TIVONAの会	14
友人・知人	1
その他	0
	18



3.職業をお知らせください。

項目	回答
会社員	0
日本語教師	4
日本語ボランティア	11
その他	5
	20



その他：

リタイアー

パート

4.所属している団体名を教えてください。

TIVONAの会

筑波学院大学3年生

牛久市交流協会

TIA

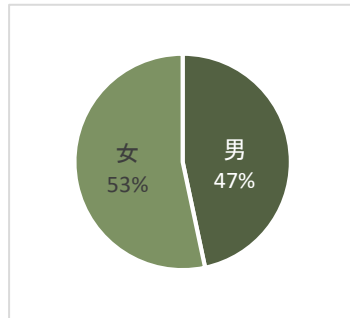
日本語教室とりで

虹の会

5.性別を教えてください。

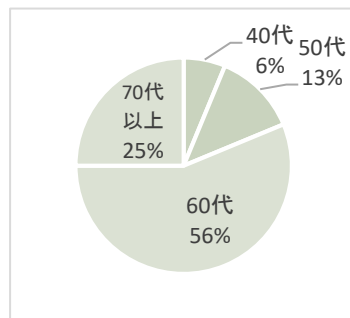
①講義内容について

項目	回答
男	7
女	8
	15



6.年齢を教えてください

項目	回答
20代	0
30代	0
40代	1
50代	2
60代	9
70代以上	4
	16



7.今日の感想や他に要望などございましたら、ご記入ください。

この講座に対する受講者の反応について興味あり。反応があった／なかったを含めてこのアンケートの結果を見たいと思います。周知して欲しい。教科書を上手に教えるというボランティアをすることについてのイメージが幾分変わったでしょうか？

ボランティアの目指す日本語は外国人が生活の中で役立つ日本語を教えることが大切であることを改めて認識致しました。学習者と教える側がお互いに対話で楽しむことが重要であることを意識しながら学習を継続していこうと思います。日本語学校とボランティアの違いを再認識致しました。

大変勉強になりました。先生が教えたいことを教えるのではなく、学習者が教えてもらいたいことを教える。難しいですね。ありがとうございました。

Can-doを取り入れた実践の授業の様子も見て見たいと思った。

基本を教えて頂きとても有難く思いました。ありがとうございました。

北村先生に「まるごと」の問題点について具体的に伺いたかったと思います。ただ全体としては分かりやすい御講義だったと思います。Can-do(会話中心)⇒「まるごと」というお話ではなかったので少し安心しました。

Can-do型授業の重要性と授業方法等、非常に参考になる楽しい講義でした。